

●佐久間様にご登壇をお願いする理由

私たちが生きている時代はグローバル化に直面しています。これは誰もがわかっていることですが、私たちにはそれを実感できる場がなかなかありません。そこで本校では、ゲストへの交渉をはじめとして生徒自身が講演会を企画する「グローバル講演会」を開催しています。グローバル講演会は、日常の授業とは少し違う視点でテーマを設定し、私たち自身がつくる学びの場です。

以前から、グローバル講演会の企画を考える中で、AIについて考える機会を作りたいと思っていました。AIについて講演をいただくゲストを決める中で、佐久間様に取り上げられている記事を読ませていただきました。記事を見て、佐久間様の写真が目にとまり「若くてかっこいい!!!」という印象を受けました。同時にこんな若いうちから活躍されている佐久間様の生き方に興味を持ちました。この「若い」という点は、今回、佐久間様に講演をお願いしたい理由の一つです。これまで、若いゲストの方をお呼びすることはありましたが、20代で大学生の方に依頼するのは初めてです。高校生の私たちにとって、より年齢の近い佐久間様にお話をさせていただくことは、将来をイメージしやすく、グローバル化についても身近に感じられる講演会になると確信しました。

私たちは、AIに恐怖感を持っています。それは、「AIにより仕事を奪われる」「シンギュラリティが到来する」などの話をよく聞くからだと思います。一方で、AIにより多くの社会問題が解決され、便利になるとも聞きます。私たちは、まずAIに何ができて、何ができないのかを知り、AIと暮らす我々の未来を想像し語る時間が必要だと思います。そのために、AI研究の最前線を走る佐久間様に「AIとつくる未来のビジョン」を語っていただきたいと考えました。また、人を置き去りにするのではなく、中心が人の側にあるAI研究を実践している佐久間様の話を聞き、「やさしさ」や「意識」「共感」という人間が持つ感情を再認識するとともに、人間のすばらしさに気づき、AIとつくる私たちの未来に夢と希望を持てる会にしたいと思っています。

また、佐久間様が大阪大学で学ぶ傍ら、自ら人工知能研究会を設立したり、カナダへ留学されるなど、学びの場を自ら作り、様々な方と協働しながら自身のフィールドを広げていらっしゃる姿勢に感動しました。その姿は、私たちが思い描く大学生の姿とは異なるものでした。諫早高校は、ほとんどの生徒が大学へ進学します。なぜ、大学へ進学するのか？大学で何を学ぶのか？なぜ留学するのか？そもそもなぜ学ぶのか？ということを経験者の佐久間様の生き方を通して考えていきたいと思っています。

私たちは今回の「グローバル講演会」で佐久間様にお話をうかがうだけではなく、佐久間様に私たちが考えたこと、感じたことをぶつけてみたいと思っています。佐久間様に共感してもらったり否定されたりする中で得られたことを、これからの私たちの生き方につなげていければと思っています。そしてこの講演会を私たちにとっても、佐久間様にとってもこの先の将来に役立つものになりたいと思っています。ご検討よろしくお願いたします。

●講演会のプラン

10:10~10:20 佐久間様入場 グローバル講演会企画チーム生徒による前説

- ・リラックスした雰囲気づくりと課題意識の共有

10:20~11:20 佐久間様講演

- ・お話しいただきたいテーマ（佐久間様に伺いたいことを挙げましたが、すべてをこの順番でお話しいただきたいということではもちろんありません。私たちの関心を知っていただいた上で、佐久間様に講演を考えていただければ幸いです。）
- ・AIは何ができて、何ができないのか？
- ・シンギュラリティは、本当に到来するのか？
- ・AIの研究は、どこまで進むのか？何を目的にしているのか？
- ・AIは人をやさしくできるのか？
- ・大学での学びとは
- ・留学は必要か？留学して感じたこと
- ・佐久間様の考え方を変えた、またはつくった人物

11:20~11:55 生徒進行によるワークショップ及び質疑応答

11:55 佐久間様退場

●ワークショップ（午後）について

講演会と関連付けたテーマで「ワールドカフェ」を行います。参加者は、講演会参加者のうち希望者50名程度です。先生方や社会人の方、県内外の高校生に参加してもらうこともあります。思考をあえて拡散させながら、同じ学校の中にも様々な価値観があり、グローバルが身の回りにも存在することを実感できる機会にしたいと考えています。テーマ設定もファシリテーターもすべて、私たちがぎりぎりまで考えて行きます。佐久間様も、ぜひ参加者として対話を楽しんでください。